

市労連総決起集会

年末一時金2.05月分夏期休暇7日間を要求

二〇一五年六月十五日(月)市役所前広場で、市労連傘下構成単組の最大動員のもと約一〇〇〇人が集結し、総決起集会が開催された。六月二日に「夏期一時金等要求書」が提出され、回答交渉では、要求との隔たりはあるものの現時点での精一杯の回答と判断し大綱妥結された。回答の背景には、政令都市でも複数の都市で「給与制度の総合的見直し」が四月から実施され、国からの圧力が強まっている。この春闘から夏期一時金闘争の時期にかけて賃金、労働条件に関わって京都市も給与制度の見直し、住居手当の在り方等、昨年の確定闘争からの事項について引き続き検討するとしている。

集会の単組報告では、京交から山本自動車部長が「給与制度見直しによる賃金引下げを断固としてゆるさず、国や政治の圧力に屈することなく、要求実現を目指し、共に闘いましょう」と力強く述べ、決起集会を盛り上げました。最後に、要求実現に向けて松田(京水労)市労連委員長が発声のもと「団結ガンバロウ」で決起集会を締め括った。(詳細は市労連情報をご参照ください。)



団結ガンバロウ



単組報告をする山本自動車部長



京都交通労働組合

電話(075)841-0948

発行者 瀬戸高志

編集者 梅田涼

一面

- ・市労連決起集会
- ・自動車部新人歓迎会開催
- ・電車部新入組員歓迎会開催

自治労都市交通局

第2回バス部会報告

自治労都市交通局

第3回地下鉄部会報告

クロスワード当選者

二面

- ・自動車部全体会議
- ・接客態度優秀者1級が誕生
- ・教宣部員のつばやき
- ・クロスワードパズル
- ・Fromみぶ

京交自動車部一四八期生 新人歓迎会開催

三十二人の新人組員が参加

二〇一五年六月十一日(木)十六日(火)の二日間、京交本部会議室で新人歓迎会が開催されました。主催者挨拶として山本自動車部長が「ようこそ京交自動車部へ」と歓迎ムードで幕開けし、京交の組織や運動方針、交通局の状況が説明され、自身の経験を交えながら、これから、交通局を支えて行く新人組員に熱いエールが送られました。次に京交を代表し、瀬戸執行委員長が①事故の削減について②交通局の置かれている状況について③政治への関心について述べられ「公共交通は大変厳しい状況にある。サービス業として民間に負けないように努力し勝ち残って欲しい。共に頑張りましょう」と激励で締められました。その後、全員で記念撮影を行い、懇親会へと移り、新人組員全員が豊富な述べた後、職場の先輩や同期生との懇親を深め、閉会しました。



～6月11日の参加者～

二〇一五年六月九日(火)一〇日(水)二日間、京交本部会議室で電車部主催の新人歓迎会を開催されました。新たに二〇人の若い力が電車部に加わり、歓迎会の前段では、労金と全労済から社会人生活の上で必要な、お金と保険についての説明が行われました。歓迎会では、主催者として辻井電車部長が挨拶をされ、現場での取り組みや、仕事の仕方についてアドバイスされ、特に時間の管理については大事にして欲しいと強く訴えられました。続いて、瀬戸執行委員長が労働組合の役割や、京交の運動方針、地下鉄事業が今後どの様に向かっているのかなど、分かりやすく解説がされました。限られた時間でしたが、新人組員は真剣に聞き入っていました。参加した組員には十八歳もおり、これから半世紀、交通局職員として過ごす上で役立ててもらいたいと思います。歓迎会が終了後、移動し懇親会を開催しました。新人組員は自己紹介や決意を述べ、お互いの理解を深めました。これからの職場がますます発展していく様、新しい仲間を期待したいと思います。



～6月16日の参加者～

電車部新入組員 歓迎会が開催された

二〇一五年六月九日(火)一〇日(水)二日間、京交本部会議室で電車部主催の新人歓迎会を開催されました。新たに二〇人の若い力が電車部に加わり、歓迎会の前段では、労金と全労済から社会人生活の上で必要な、お金と保険についての説明が行われました。歓迎会では、主催者として辻井電車部長が挨拶をされ、現場での取り組みや、仕事の仕方についてアドバイスされ、特に時間の管理については大事にして欲しいと強く訴えられました。続いて、瀬戸執行委員長が労働組合の役割や、京交の運動方針、地下鉄事業が今後どの様に向かっているのかなど、分かりやすく解説がされました。限られた時間でしたが、新人組員は真剣に聞き入っていました。参加した組員には十八歳もおり、これから半世紀、交通局職員として過ごす上で役立ててもらいたいと思います。歓迎会が終了後、移動し懇親会を開催しました。新人組員は自己紹介や決意を述べ、お互いの理解を深めました。これからの職場がますます発展していく様、新しい仲間を期待したいと思います。



瀬戸執行委員長の話を聞く新人組員



辻井電車部長の挨拶を真剣に聞く新人組員

自治労総合都市交通局 第二回バス部会報告

二〇一五年六月一日、東京田町の東交会議室で自治労総合都市交通局第二回バス部会が十五員出席で開催された。開会にあたり庭野部長(東交)は重要課題である二〇一六年度第1次政府要請案について、真摯な協議をお願いしたいと述べられた。また、箱根山・口永良部島、そして三〇日夜小笠原諸島西方沖で発生した地震にふれ、災害に対するいち早い対応は我々公共交通の大きな課題であると付け加えられた。続いて、バス関係交通政策課題の取組経過報告と、二〇一六年度第1次政府要請案についての協議が林崎交通政策局長の進行で行われた。単組報告は仙台、横浜、京都、熊本、尼崎から。仙台は、二〇一五年度の厳しい収支見込とともに、「持続可能な公共交通の構築」無しに組員を守ることはできない、危機感を持って運動



挨拶をされた庭野部長(東京)

自治労総合都市交通局 第三回地下鉄部会報告

二〇一五年六月九日(火)自治労総合都市交通局第三回地下鉄部会が大阪で開催された。報告事項として、①第一四九回中央委員会「当面の闘争方針」について、②第二回幹事会決定事項について、説明があった。続いて協議事項として、①部員の変更について、②二〇一六年度第1次政府要請の取り組みについて、③交通労協「二〇一六年度予算概算要求(鉄軌道関係)」第2次案について議論がされた。都市交では別々に運動を展開してきた鉄軌道と都市交では統合について提案があり、所轄監督局の違いや運営の違いによるデメリットを十分考慮することを確認して、会議を終了した。(次回の会議では、統合の具体案が説明される予定。)

に取り組んでいると報告。横浜は、二〇一四年度の厳しい決算と三年間六%の賃下げ、そして本来業務に従事できない職員に対し、給与二十五%カットで別給与表に格付けし職種転換させる業務員制度の設立について報告。京都からは二〇一五年度予算と四条通歩道拡幅事業の経過と近況を報告。熊本は、本年三月末で事業廃止。廃止までの経過と「思い」そしてバス関係職員の配転先が書面で報告された。尼崎は、今年度末の民営化に向け、職員の処遇について自治労統合メリットを活かし交渉を続けている。厳しい状況の中、出席が叶わなかった尼交役員に代わり関西ブロック田中事務局長(京交)から口頭で報告があった。最後に庭野部長(東交)が総括をおこない、鈴木副部長(大交)の閉会挨拶で第二回バス部会を終えた。「持続可能な公共交通の構築」は、どの単組にとっても大きな課題であり、安全・サービスの向上についても同じである。しかし、旅客の確保、そして乗務員の確保という言葉を聞くとき、京都は恵まれていると思わずにはいられない。大都市においても状況は厳しく、中小においては民営化や事業廃止を背に、日々奮闘している。

クロスワードパズル 京交六九四号解答

イ	ラ	ウ	ヨ	チ	ド	ン
①	カ	ウ	キ	ウ	キ	シ
マ	イ	ラ	カ	ウ	ウ	ヨ
カ	ラ	イ	カ	ウ	ウ	マ
オ	カ	イ	マ	ス	ウ	ワ
シ	カ	イ	マ	ス	ウ	ワ
イ	ラ	ウ	ヨ	チ	ド	ン

■答えは「シフォンケーキ」

当選者氏名(敬称略)
前田 誠さん(烏丸線乗務支部)
道畑 琢人さん(電整支部)
三宅 亨さん(東西線乗務支部)

自動車部 初の快挙 接客態度優秀者1級が誕生 西賀茂営業所 荒木久幸運転士

2015年6月4日(木)天神川大会議室で接客態度優秀者表彰がされました。

制度が作られてから、初めて1級が誕生し、西村隆公営企業管理者から西賀茂営業所荒木久幸運転士に賞状が授与されました。おめでとうございます。



接客態度優秀者制度とは

- 3級 感謝表明や適切な対応など接客態度が優秀であった場合。
- 2級 感謝表明や親切な対応など接客態度が優秀であり、3級表彰よりさらに上位の表彰がふさわしいと認められる場合対象職員が3級表彰を過去に複数回受賞している場合。
- 1級 感謝表明や親切な対応など接客態度が優秀であり、2級表彰よりさらに上位の表彰がふさわしいと認められる場合対象職員が2級表彰を過去に複数回受賞している場合。

II 自動車部全体会議 II 九月実施の運転計画について提案

二〇一五年六月十七日(水)天神川三階大会議室で自動車部全体会議が開催された。

議案事項として、九月実施予定の運転計画について提案がされ、市バスの新たな魅力を発信する取り組みとして岡崎地域へのアクセス及び地域内の回遊性向上を目指して、地下鉄と結束させる「京都岡崎・循環バス」について。

また、四条通りの渋滞対策及び、五条通りの利便性向上の一部経路変更が提案された。山本自動車部長が「今回の提案が、経営の強化であるか、職場の代表として慎重に精査したい」と述べられ、提案された内容をもち帰るとした。その他に、引き続き、四条通りの渋滞対策について強く要望がされた。使用者側からは「各局との連携を図り最善の対応を尽くして参ります」と回答があり、全体会議が終了した。



...提案を聞く自動車部の役員...

● 教宣部員のつぶやき



登山を始めて約二年。まだまだ初心者で、月に一度ぐらいのペースでのんびり山登りしています。今年五月上旬に友人と鳥取県の西部に位置する大山に登ってきました。大山は標高一七二九mの独立峰で中国地方の最高峰です。古くから山岳信仰の対象として人々に崇め親しまれており、別名「伯耆富士」とも呼ばれています。日本百名山にも選定され鳥取県のシンボルとして県内外から多くの登山者が訪れる名峰です。大山の最高峰は剣ヶ峰ですが、現在は崩落が激しく立ち入り禁止されています。今回の目的地は弥山(一七一〇m)です。当日の天気は快晴で風も無く、絶好の登山日和。六時十五分、夏山登山道からのアプローチで登山開始。道中は素敵なブナの木を眺めながらの森林浴でしたが、登り始めから階段続きでなかなかハードでした。六合目避難小屋付近で大山の北壁を眺められる見晴らしの良い場所に出て、それまでの階段登りの疲れが一気に癒されましたが、まだまだ階段は続きます。この辺りでは標高もそれなりに上がってきて、樹木の高さは低くなり、見晴らしは良くなってきました。その代わりに今度は遮る物が何も無い直射日光との戦いが始まりますが、振り返れば日本海側の雄大な眺めが元気を与えてくれます。頂上付近は這松(はいまつ)に覆われ、森林保護のために木道になっています。ここまで来れば頂上まで後少しです。八時四〇分、弥山頂上に到着。頂上からの景色は想像以上の絶景でした。山頂まで天気は快晴で、北側には日本海の大海原が広がり、南側には岡山方面の山脈が見渡せ、そして弥山から剣ヶ峰まで続く美しい稜線を眺めることができました。頂上には避難小屋があり、そこで持参したおにぎりやカップ麺で早めの昼食を頂きました。避難小屋には軽食堂があり、頂上直下の小屋には珍しく水洗トイレまであり驚かされました。頂上付近で一時間程滞在し、雄大な

な自然を眺めながらの美味しいご飯で心と胃袋が満たされたので、下山開始です。下りも階段続きで、登りで疲労した膝が悲鳴をあげます。段差の低い場所を探して慎重に足を運んでいきます。下りルートも夏山登山道ですが、五合目付近の行者谷別れからルート変更しました。ここも階段続きです。しかも夏山登山道よりも急な階段で更に膝にダメージが蓄積されていきます。行者ルートを登りで選択するのはおすすりできません。急な下り階段と格闘しながら、ようやく麓近くの大堰堤まで下りてくる事ができ、ここからの大山北壁は絶景でした。荒々しく険しい岩肌が一望でき、まるで有名な千畳敷カールのような圧倒的なスケールのいでたちで、私が今回の山行で一番好きな場所でした。大堰堤を後にし、下っていくと大神山神社奥宮の境内を経由し大山寺にでています。ここまで来ればもうゴール間際です。十二時十五分駐車場に到着。終始天気に恵まれ様々な絶景を楽しむことができた最高の山行でした。下山後は夏山登山道から歩いてすぐの所にある豪円湯院という温泉で疲れを癒すことができました。また、帰りに蒜山SAでジャージー牛のソフトクリームは絶品でした。大山を登山される際は、この二つは下山後のお楽しみとしてもおすすりです。これから夏山登山シーズンの到来です。鳥取大山もおすすりですが、標高の高いアルプス系の山がこれからの時期は涼しくてよりおすすりです。皆さんも大自然に癒され、自分の重さを感じに山へ足を運んでみてはいかがでしょうか？

教宣部員 満島 宗樹

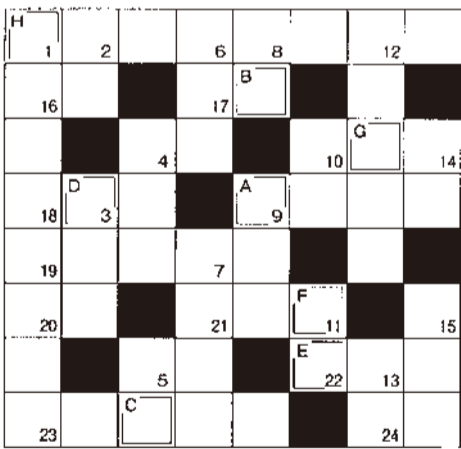


~~鳥取県にある大山~~

脳を鍛える クロスワードパズル

「クロスワードパズル」のコーナーです。ちよつと一息一頭の体操してみませんか？AからHまでの八文字をならびかえて一つの言葉にしてください。正解者の中から抽選で三人の方に「全国百貨店共通商品券」千円分をプレゼントします。どしどし応募してください。

- このクロスワードが解けた方は、支部名、コード番号、名前、機関紙に対するご意見ご要望等を記入の上、京交本部教宣部機関紙編集チームまでお送りください。
- 締め切りは七月二十四日(金)必着です。なお当選者の発表は次号以降の機関紙「京交」で！
- (タテのカギ)
1 レモン果汁にソーダ水をまぜた清涼飲料
2 ○○を憎んで、人を憎まず非常によく似通っていること
3 油を搾り取るのに使う木製の道具
4 ↓↑下
5 ラビッツ
6 フアクトー



■AからHまでの文字をならびかえると...

- 15 14 13 12 11 10 9 8
1 毛糸編みで、ふくらはぎ部を温めるもの
2 鳴
3 信頼にそむくこと
4 話すこと
5 脱殻する前のイネの果実
6 ↑↑ 侘び
7 水
8 遊覧・娯楽の設備を施した公園風の土地
9 木が焼けて黒くなったもの

IT 寄付大国の米国、規模で突出

規模、人数ともおくれをとる日本

各国の寄付の規模を比較すると約三十九兆五〇〇億円(二〇一三年)の米国が突出している。しかし、寄付をした人の数を聞くと仏教が盛んな国、ミャンマーが一カ月で九十一人と最も多かった。

それに対して日本は、二〇一二年の推定総額が一兆三六八億円で米国の約三〇分の一の規模、寄付をした人は一カ月二十四人と一三五カ国中六十二番目。

東日本大震災などで注目が集まった寄付だが、日常的には関心が低いということなんだろう。

1	ミャンマー	91
2	マレー	78
3	タイ	77
4	アイルランド/英国	74
6	カナダ	71
7	アイスランド/スウェーデン	70
9	米国	68
10	台湾/インドネシア	66
62	日本	24

*寄付をした経験がある人の割合 (%)
**2013年、調査前の1カ月に寄付をしたことがある人